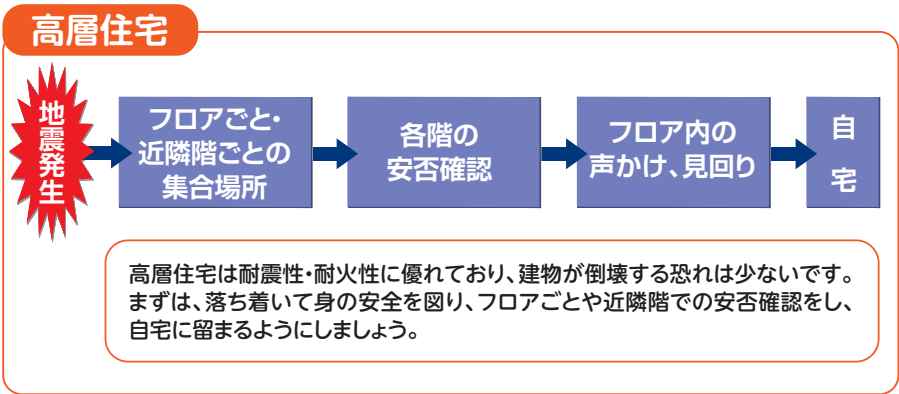
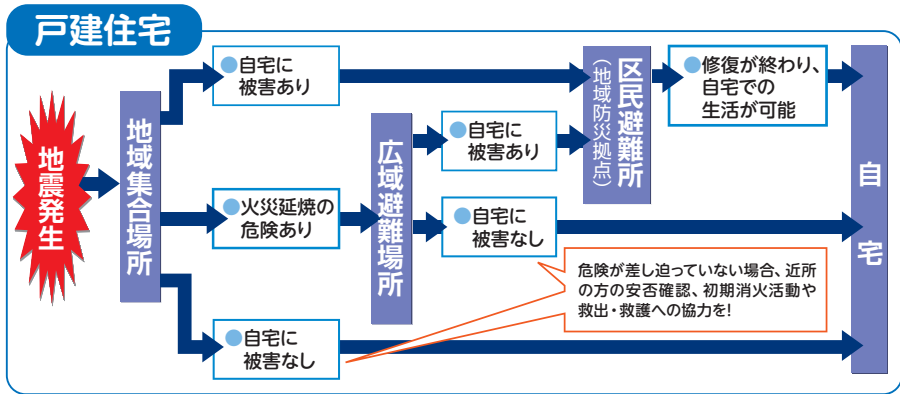


避難の流れ



各避難所(避難場所)の役割

大地震発生後の家屋の倒壊や火災等により、自宅で生活を続けることができない場合を除いて、**災害時は自宅で生活を続けることが原則です。**
各避難所(避難場所)では、自主的に行動して協力しましょう。

地域集合場所	隣近所の安否確認や応急手当を行ったり、広域避難場所へ避難するために一時的に集まる場所で、町会・自治会等の単位で定めています。高層住宅居住者は、フロアごとや近隣階で安否確認をしましょう。	区民避難所(地域防災拠点)	災害による家屋の倒壊・焼失等で被害を受けた人の一時的な生活場所です。家屋の修復が終わり、自宅での生活が可能になった場合は、自宅に戻ります。また、避難者のほか、自宅で生活している人に物資の供給や、情報を発信する地域防災拠点となっています。
広域避難場所	震災時、火災の延焼による危険から身を守るために、一時的に避難する場所です。避難後、自宅に被害が無ければ自宅に戻ります。自宅に被害があり、生活が困難な場合は区民避難所へ避難します。	福祉避難所	区民避難所(地域防災拠点)での生活が困難で、介護などのサービスを必要とする高齢者や障害者の一時的な生活場所です。
		地区内残留地区	震災時、火災の延焼の危険性が少なく、広域避難場所へ避難する必要がない地区です。

ご家族の安否確認方法

NTT 災害用伝言ダイヤル

音声による確認方法

携帯電話や公衆電話からかけられます

災害用伝言ダイヤル **171** で声を残す

録音 → 再生

被災地の番号でないと入力できません

自宅や携帯電話などの電話番号を入れる: 0x-xxxx-xxxx

左記と同じ電話番号を入れる: 0x-xxxx-xxxx

録音 ※30秒以内

終了

災害用伝言板

文字(パケット通信)による確認方法

携帯電話のサービス

災害用伝言板を利用

登録 → 確認

メニュー画面に表示される「災害用伝言板」を選択する。

「登録」を選択する。

「確認」を選択する。

伝言板登録

▼状態

無事です。

被害があります。

自宅に居ます。

避難所に居ます。

▼コメント(～100文字)

明日戻ります。

※登録情報確認の際、登録されたお客様自身の携帯電話番号及び登録日時が表示されます。

※10件以降は、登録済みの古い順に上書きされます。

※各社の災害用伝言板サイトアドレス

NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

au <http://dengon.ezweb.ne.jp>

ソフトバンク <http://dengon.softbank.ne.jp>

Ymobile <http://dengon.club.ne.jp>

Ymobile(ワイルコム) <http://dengon.willcom-inc.com>

Ymobile(イーモバイル) <http://dengon.emnet.ne.jp>

※注意

登録は携帯電話からしかできません。

確認は携帯電話とパソコンから可能です。

家庭での防災対策

災害時には、自分の身は自分で守る「**自助**」が大切です。

震災時に自宅でケガをしないために

- 地震の揺れによるケガのおよそ30～50%が家具の転倒等によるとされています。
- 震災時に自宅でケガをしないために、家具の固定や、家具の設置状況、配置の工夫等、住まい空間の見直しをしましょう。
- 区では区内在住の世帯に対して、家具転倒防止器具等を無償で助成しています。

備蓄をしましょう

各家庭で最低3日分、高層住宅の場合はエレベーターの停止に備えて最低7日分の食料・飲料水等の備蓄をしましょう。特に震災時には、排水管の損傷等により、トイレが使用できなくなる可能性があります。簡易トイレなどの準備も進めましょう。

災害時に自宅で安全に生活を送るために、日頃から自助の意識を持って準備をしましょう。

区の防災用品あっせん事業では、家具転倒防止器具や簡易トイレをはじめ、さまざまな防災用品を定価よりも安い価格で提供しています。



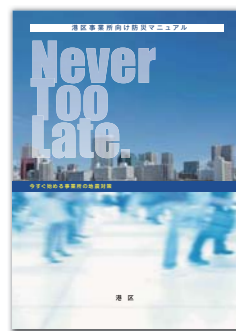
事業所での防災対策

設備の転倒防止

災害時において、従業員や顧客の安全確保に努めることは事業者の責務です。従業員や顧客の生命を守るために、建物の耐震化に加え、建物内の設備の転倒防止等に努めましょう。

帰宅困難者対策

帰宅困難者の一時滞在施設や物資の提供、人的支援、その他事業者として可能な支援に努めましょう。区では、従業員や顧客の一時帰宅抑制を前提として、帰宅困難者に対する一時滞在施設の運営や飲料水・食料等の提供のための備蓄などの協力を区内事業者にお願いしています。



区では、事業者向けの防災マニュアルを作成しています。事業所の防災体制の強化のために活用してください。

※日本語版のみ

あらゆる手段を用いて、情報収集に努めましょう!

防災行政無線

屋外に設置したスピーカーから区民の皆さんに災害情報を発信します。万が一放送内容が聞き取れなかった場合は、次の電話番号にかけることで確認することができます。

この番号にかけると確認できます!!

03-5401-0742

※放送後8時間を経過すると消去されます。

防災アプリ

GPS機能を利用して、現在地の災害情報をチェックすることができます。また、地区ごとの防災マップ等で避難所の確認ができます。二次元コードから無料でダウンロードできます。



防災情報メール

スマートフォン、携帯電話に災害情報等を電子メールで配信します。次のアドレスにメールを送信するか、二次元コードを読み取ると登録を進めることができます。



kumin@bousai.city.minato.tokyo.jp